

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	東京医学技術専門学校
設置者名	学校法人 田島学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	臨床検査技師科 I 部	夜・通信	1・2年：67単位 3年：27単位	9単位	
	臨床検査技師科 II 部	夜・通信	74単位		
医療専門課程	歯科衛生士科 I 部	夜・通信	90単位	9単位	
	歯科衛生士科 II 部	夜・通信	81単位	6単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.tokyo-igaku.com/joho/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	東京医学技術専門学校
設置者名	学校法人 田島学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.tokyo-igaku.com/joho/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	歯科医師	2023/4/1 ~ 2026/5/31	適切な情報収集と 留学生への対応
非常勤	弁護士	2023/4/1 ~ 2026/5/31	組織運営体制の チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東京医学技術専門学校
設置者名	学校法人 田島学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>各授業科目については、学則で定められている教育課程に基づいて設定されている。</p> <p>毎年度、学内のカリキュラム委員会において、授業計画・講義内容について検討・検証を行い、各教員にフィードバックし全科共通の統一した様式にて、シラバスを作成している。</p> <p>【時期について】</p> <p>翌年度の授業計画は、1月頃に担当教員が作成し、3月下旬にシラバスをHPで公開し、学生には4月のオリエンテーションでWEBツールにて配布している。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.tokyo-igaku.com/joho/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則の内規において、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。各学科で定める授業科目の試験(レポート含む)により成績評価を行っている。</p> <p>(参考)</p> <p>内規第7条 成績評価は、次の通りとする。</p> <p>(1) 成績の評価及び評点は、次の4段階とし、不可は不合格とする。 優(100~80) 良(79~70) 可(69~60) 不可(59~0)</p> <p>内規第8条 進級の判定は、次の基準による。</p> <p>(1) 学年毎に定められた履修科目の成績が全て可以上及び総合学力試験の結果が可以上の者を進級とする。</p> <p>内規第9条</p> <p>(1) 卒業本校で定める全ての単位を修得し、総合学力試験の成績が可以上の者を卒業とする。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<p>学業成績は、授業科目ごとに行う試験(レポートを含む)によって評価される。</p> <p>各授業の評価は100点満点を基準として、60点以上を合格としている。合格者の中でも、評価点数により100～80を優、79～70を良、69～60を可、59～0を不可として成績が通知される。</p> <p>成績の分布状況については履修科目の成績評価(100点満点)の全科目合計平均を出し行っている。</p> <p>成績評価方法については、学則及び内規をHPで公開するほか、入学時オリエンテーションで学生に通知している。</p> <p>また本校では、就職の推薦候補者の設定や、独自奨学金、学業優秀者の表彰者の選抜に、成績評価を活用している。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.tokyo-igaku.com/joho/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<p>本校の卒業認定の方針に基づき、医療職としての使命感、および社会への広い視野を備え、専門職として人と社会に貢献できるようになる専門的な知識・技能・態度を身につけた者に卒業を認定している。</p> <p>卒業要件については、学則及び内規Ⅰに定め、全ての単位を修得した者で、上記の要件を判定するための総合学力試験を実施し、合格した者に卒業の認定を行っている。</p> <p>卒業認定の方針をHPで公開するほか、入学時オリエンテーションで学生に通知している</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.tokyo-igaku.com/joho/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	東京医学技術専門学校
設置者名	学校法人 田島学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	HPで公開 https://www.tokyo-igaku.com/joho/
収支計算書又は損益計算書	HPで公開 https://www.tokyo-igaku.com/joho/
財産目録	HPで公開 https://www.tokyo-igaku.com/joho/
事業報告書	HPで公開 https://www.tokyo-igaku.com/joho/
監事による監査報告（書）	HPで公開 https://www.tokyo-igaku.com/joho/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		専門課程	臨床検査技師科 I 部	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	118 単位時間/単位	81 単位時間 /単位	6 単位時間 /単位	31 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		81人	0人	6人	31人	37人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
学修支援等
（概要） 講義内容のまとめプリントや講義内容の修得状況チェックのためのミニテストを行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
35人 (100%)	0人 (0%)	18人 (51%)	17人 (49%)
（主な就職、業界等） 病院、検査センター、医療業界			
（就職指導内容） キャリアルームを設置し、就職担当者が就職先希望調査や相談を聞いている。 履歴書の書き方や就職受験時の注意などの講話や、説明会を開いている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 臨床検査技師（国家資格）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
94人	10人	10.1%
<p>(中途退学の主な理由) 学力不足・進路変更・病気・経済的事由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) 経済的事由者には奨学金(日本学生支援機構など)やアルバイト等を紹介。欠席が多い学生、進路変更や成績による学生は担任が面談し、学習指導面談や保護者同席にて面談等を行っている。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		専門課程	臨床検査技師科Ⅱ部	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	夜	102 単位時間/単位	65 単位時間 /単位	13 単位時間 /単位	24 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		55人	0人	4人	26人	30人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
学修支援等
（概要） 講義内容のまとめプリントや講義内容の修得状況チェックのためのミニテストを行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	0人 (0%)	24人 (86%)	4人 (14%)
（主な就職、業界等） 病院、検査センター、医療業界			
（就職指導内容） キャリアルームを設置し、就職担当者が就職先希望調査や相談を聞いている。 履歴書の書き方や就職受験時の注意などの講話や、説明会を開いている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 臨床検査技師（国家資格）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
76人	9人	12%
<p>(中途退学の主な理由) 学力不足・進路変更・病気・経済的事由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) 経済的事由者には奨学金（日本学生支援機構など）やアルバイト等を紹介。欠席が多い学生、進路変更や成績による学生は担任が面談し、学習指導面談や保護者同席にて面談等を行っている。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		専門課程	歯科衛生士科 I 部	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	104 単位時間/単位	57 単位時間 /単位	3 単位時間 /単位	44 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
150人	123人	5人	7人	36人	43人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要) 様式第2号の3に記載した内容を参照。
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3に記載した内容を参照。
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3に記載した内容を参照。
学修支援等 (概要) 講義内容のまとめプリントや講義内容の修得状況チェックのためのミニテストを行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
28人 (100%)	0人 (0%)	21人 (75%)	7人 (25%)
(主な就職、業界等) 歯科医院、病院、医療業界			
(就職指導内容) キャリアルームを設置し、就職担当者が就職先希望調査や相談を聞いている。 履歴書の書き方や就職受験時の注意などの講話や、説明会を開いている。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 歯科衛生士 (国家資格)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
114人	4人	3.5%
<p>(中途退学の主な理由) 学力不足・進路変更・病気・経済的事由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) 経済的事由者には奨学金（日本学生支援機構など）やアルバイト等を紹介。欠席が多い学生、進路変更や成績による学生は担任が面談し、学習指導面談や保護者同席にて面談等を行っている。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		専門課程	歯科衛生士科Ⅱ部	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	夜	99 単位時間/単位	63 単位時間 /単位	1 単位時間 /単位	35 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
138人		53人	0人	4人	26人	30人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
成績評価の基準・方法 （概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
卒業・進級の認定基準 （概要） 様式第2号の3に記載した内容を参照。
学修支援等 （概要） 講義内容のまとめプリントや講義内容の修得状況チェックのためのミニテストを行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	0人 (0%)	14人 (67%)	7人 (33%)
（主な就職、業界等） 歯科医院、病院、医療業界			
（就職指導内容） キャリアルームを設置し、就職担当者が就職先希望調査や相談を聞いている。 履歴書の書き方や就職受験時の注意などの講話や、説明会を開いている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 歯科衛生士（国家資格）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69人	4人	5.8%
<p>(中途退学の主な理由) 学力不足・進路変更・病気・経済的事由等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) 経済的事由者には奨学金（日本学生支援機構など）やアルバイト等を紹介。欠席が多い学生、進路変更や成績による学生は担任が面談し、学習指導面談や保護者同席にて面談等を行っている。</p>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
臨床検査技師科 Ⅰ部	200,000 円	700,000 円	550,000 円	
臨床検査技師科 Ⅱ部	200,000 円	550,000 円	450,000 円	
歯科衛生士科 Ⅰ部	200,000 円	650,000 円	350,000 円	
歯科衛生士科 Ⅱ部	200,000 円	500,000 円	300,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校 HP で公開している。 https://www.tokyo-igaku.com/joho/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者として、関係企業、卒業生などを含む学校関係者評価委員会を組織し、それぞれの知見を活かした教育内容・学校運営等について評価を行っている。 評価内容は運営会議などで報告され、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
臨床検査技師科同窓会長	2025/4/1～2028/3/31	卒業生
歯科衛生士科同窓会長	2025/4/1～2028/3/31	卒業生
衛生検査所取締役	2025/4/1～2028/3/31	業界関係者
歯科医師	2025/4/1～2028/3/31	学識者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.tokyo-igaku.com/joho/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.tokyo-igaku.com/joho/
--